

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 ささゆり会	代表者	笹山 周作	法人・ 事業所 の特徴	小規模多機能ホームサンライフ岡田は、法人の4つの基本理念（①基本的人権の尊重、②健全育成・援護の実現、③社会的自立の助長、④地域福祉への貢献）のもと、利用者様が住み慣れた地域で継続して生活できるよう、利用者様・家族様の支援をおこなっています。
事業所名	小規模多機能ホーム サンライフ岡田	管理者	中野 雄介		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・ 地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	1人	0人	1人	1人	人	4人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価が低かった項目を中心に改善を行っていく。	情報共有は申し送りにより出来ているという職員が多かったが、地域との関りを実感している職員が少なかった。	職員の意見をしっかりと読ませてもらいました。しっかりと取り組まれていると思います。	地域資源や民生委員についての勉強を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	外から見えるところにポスターを張り、どんな施設か理解できるような工夫をする。 花などを飾り、入りやすい雰囲気を作る。	玄関に花を飾り、明るい雰囲気になるように出来た。施設内部も、季節の飾りなどを飾れた。	毎月のカレンダーや、壁飾りを楽しみにしています。中に入ると入所者の方の手作り物などがあり、居心地の良さが感じられます。	利用者様が過ごしやすい空間を提供できるようにしていく。
C. 事業所と地域のかかわり	小学校などの行事に参加しているようにしていく。	地域行事にはほぼ参加できなかった。祭りを見学した程度であった。	最近少しずつ地域の方に施設の名前が知られてきているように思います。	地域行事へ参加していき、地域との関りを作っていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			特になし	住み慣れた地域で生活できるよう支援を続けていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	推進会議の家族様の出席方法の検討（人数、交代にするかどうかなど）	今のままでよいのではないかなった。	特になし	これからも事業所の取組みを説明し、頂いた意見を支援に生かしていく。
F. 事業所の防災・災害対策	家族様も一緒に消火訓練などに参加してもらう。	家族様を招いた訓練は出来なかった。	いざという時、しっかりと動けるよう訓練をお願いします。	BCP 訓練などをしっかりと行ない、緊急時対応できるようにする。

法人名	社会福祉法人ささゆり会
事業所名	小規模多機能ホーム サンライフ岡田

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和8年2月20日(14:00~15:00)
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	7名

## ◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き連絡帳を活用し、家族様との関係性を築いていく。連絡帳に記入のない家族様には、家庭での様子や家族様の希望などを書いていただくよう説明していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>申し送りや連絡帳、日誌を活用し家族様とのやり取りや意向を共有できるようになってきた。</li> </ul>

## ◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	8		1	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10	1		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	10			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	8	2		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>利用開始前にサマリー等を回覧し、利用者の状況や支援内容について職員間で情報共有を行っている。</li> <li>初めて利用される方や慣れていない利用者には積極的に声かけを行い、不安軽減に配慮した対応を心がけている。</li> <li>送迎時の声かけや連絡帳、電話連絡などを通して、家族から在宅での様子や要望を把握するよう努めている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族から得た情報や利用者の状況について、職員間で十分に共有できていない場合がある。</li> <li>休みが続くと情報の確認が不十分になり、利用者の状況把握に不安が生じることがある。</li> <li>家族の考えや意向を十分に把握する機会が少ない場合がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>連絡帳や申し送りを活用し、家族から得た情報や在宅での様子を職員間で共有する機会を設ける。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日 (14:00~15:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	2人	11人

前回の改善計画	・ケアプランを意識したサービスを行っていく。パソコン上でケアプランを見られるようにし、いつでも確認できる環境を作る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・パソコン上でいつでもケアプランを確認できるようにしていたが、時間的な余裕などがなく、ほとんど活用出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	1	7	3	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	4	3	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	4	5	3	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	3	5	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者とのコミュニケーションを大切にし、日々の関わりの中で「何をしたいのか」を聞くよう努めている。 ・利用者が自分でできることややりたいことについて声かけを行い、できるだけ本人の力を活かした支援を行っている。 ・利用者の様子や関わりの内容については、申し送りや記録を通して職員間で共有するよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者本人の目標や意向について十分に把握できていない場合がある。 ・ケアプランの内容を十分に確認できていない職員もおり、本人の希望や目標を支援に十分反映できていないことがある。 ・家族の思いや意向について十分に理解できていない場合がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ケアプランを確認し、利用者の目標や希望を職員間で共有しながら支援に活かしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日(14:00~15:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	人	人	11人

前回の改善計画	・利用者様の新しく知りえた情報は、申し送りで共有。その後フェイスシートにも追記する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・利用者様の体調変化や新たに得た情報については、申し送りなどを通して職員間で共有する意識は高まっているが、共有した内容がフェイスシートへ追記されていない場合が多かった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	9	2	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	9	1		13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		10	3		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	9			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	10	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の体調や表情、食事状況など日々の様子に注意し、体調の変化に気づくよう努めている。 ・利用者一人ひとりの状態に合わせた食事方法や介助方法など、個別性を意識した支援を行っている。 ・利用者の変化や新しく得た情報については、申し送りや記録を通して職員間で共有するよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者の状態が変化した場合、どのように対応することが適切か判断に迷うことがある。 ・利用者のこれまでの生活歴や自宅での暮らし方について、十分に把握できていない場合がある。 ・申し送りで共有した情報がフェイスシート等の記録に十分反映されていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・日々の関わりや家族からの聞き取りを通して利用者の生活歴や生活状況を把握し、職員間で共有して支援に活かしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日(14:00~15:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	3人	3人	4人	11人

前回の改善計画  
・民生委員についての研修をおこない、どのようにかかわっていけばよいのかを学ぶ。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・民生委員の仕事内容についての研修を行ったが、関わる人が少ない職員も多く、理解が難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	7		13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	4	3	4	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	9	1	2	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	2	4	6	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・利用者や家族との会話を通して、自宅での生活状況や日常の様子について情報を得よう努めている。  
・利用者の一日の出来事や様子について、家族や職員へ伝えながら情報共有を行っている。  
・家族から得た情報をもとに、在宅での生活状況を理解しながら支援に活かすよう努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・地域の資源や民生委員など、地域での支援体制について十分に把握できていない。  
・利用者の地域での人間関係や地域とのつながりについて理解が不十分な場合がある。  
・地域との関わりが少なく、地域からの情報を得る機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・民生委員や地域の支援体制について学び、利用者の地域での暮らしを理解できるよう取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日(14:00~15:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	2人	3人	5人	11人

前回の改善計画	・地域資源についての理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域資源というものが大まかで分かりにくかったので、もう少し細かく分類して研修を行っていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	1	6	4	13(未記入1)
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8	2		13(未記入1)
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	9	1		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	9	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・通い・訪問・宿泊などのサービスを、利用者の状態やニーズに応じて組み合わせながら支援を行っている。 ・利用者の体調や状態の変化に応じて、その日の状況に合わせた柔軟な対応を心がけている。 ・申し送りやミーティングを通して利用者の変化や情報を共有し、支援内容に反映するよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員間で共有された情報を十分に活用し、支援内容の検討につなげられていない場合がある。 ・地域資源についての理解が十分でなく、地域の支援を支援内容に活かしていない。 ・通い・訪問・宿泊の組み合わせについて、適切な活用方法に迷うことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源について理解を深めるとともに、職員間で情報共有を行い、利用者の地域での暮らしを意識した支援につなげていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日(14:00~15:00)

6. 連携・協働

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	2人	4人	11人

前回の改善計画	・他事業所との関りのある会議に、職員が交代で出れるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・一部の職員のみが、他事業所と関わる機会があり、他の職員は連携が実感しにくかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等他事業所)との会議を行っていますか?	1		4	6	13(未記入2)
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	8	13(未記入2)
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1		10	13(未記入2)
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			1	10	13(未記入2)

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・運営推進会議への参加などを通して、地域との関わりを持つ機会がある。 ・必要に応じて福祉用具事業所や訪問看護事業所など関係機関と連携しながら支援を行っている。 ・地域行事の見学など、地域とのつながりを持つ機会を持つよう努めている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・地域の会議やイベントなどに参加する機会が少なく、地域との関わりを十分に持てていない。 ・他事業所との会議等への参加経験が少なく、連携の実感が持てていない職員もいる。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・地域の関係機関との連携について情報共有を行い、職員が地域との関わりを理解できるよう取り組む。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日(14:00~15:00)

7. 運営

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	4人	7人	11人

前回の改善計画	・地域の方を招いたり、地域の行事に参加し、地域の方との交流をおこなう。
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域の方を招く行事ができなかった。祭りの見学はできたが、地域の方との交流はほぼできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	4	5	2	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	5	5	1	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	9	1	2	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		2	5	6	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者や家族からの意見や苦情については、話し合いを行いながら改善に努めている。 ・運営推進会議への参加などを通して、事業所の運営について考える機会がある。 ・職員が意見を出し合いながら、より良い支援につながるよう取り組んでいる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関わりや地域交流の取り組みが十分ではない。 ・事業所の運営について職員が意見を出す機会が少なく、運営への関わりを実感できていない職員もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・職員が事業所の運営について考える機会を持ち、意見交換を行いながらより良い事業所運営につなげていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日(14:00~15:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	1人	11人

前回の改善計画	・ヒヤリハット報告が少なくなってきた(気づきが減っている)ので、事故予防のためにも、小さなことでも報告し、情報を共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事故報告書はきちんと出ているが、変わらずヒヤリハット報告が少ない状況。口頭での申し送り等はできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	8	1		13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		7	2	4	13
③	地域連絡会に参加していますか		2	2	9	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	4	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・職場内研修やeラーニング、リモート研修などを通して、知識や技術の向上に取り組んでいる。 ・月1回の職場内研修に参加し、職員の知識向上につながる機会を持っている。 ・ヒヤリハットや事故報告を行い、職員間で話し合いながら再発防止に努めている。 ・リスクマネジメント会議等を通して、安全な支援について検討する機会がある。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・外部研修やスキルアップのための研修への参加が十分ではない。 ・ヒヤリハットの記録や共有が十分に行われていない場合がある。 ・業務の忙しさから、学びや振り返りの機会が十分に持てていないことがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ヒヤリハットや研修内容について職員間で共有し、学びや気づきを支援の質の向上につなげていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和8年2月20日(14:00~15:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 7名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	人	人	11人

前回の改善計画	・申し送りの場所の検討。見守りが出来つつ、声が聞こえないような場所または方法を検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・場所は変更していないが、申し送り時の声の大きさなどに配慮した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13				13
②	虐待は行われていない	13				13
③	プライバシーが守られている	7	6			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1		1	11	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	5			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待を行わないよう職員一人ひとりが意識しながら支援を行っている。 ・利用者のプライバシーに配慮し、申し送りの際には大きな声で個人情報を話さないなどの配慮を行っている。 ・介助を拒否される場合には理由を観察し、無理強いをしないよう心がけている。 ・見守りを行いながら、利用者の尊厳を大切にされた支援に努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員の言葉遣いや不適切と思われる言動について注意しにくい場面がある。 ・個人情報が記載された書類やファイルの管理について十分に配慮できていない場合がある。 ・申し送りの場所や方法について、プライバシーの観点から改善の余地がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・人権やプライバシーへの配慮について職員間で再確認し、言葉遣いや個人情報の取り扱いについて意識を高めていく。	